

研究課題名 電子診療録情報を用いた院内情報システム内アウトカム予測アルゴリズムの構築に関する情報公開

1. 研究の対象

2002年4月～2019年4月までに名古屋大学医学部附属病院で入院された方。

2. 研究目的・方法・研究期間

近年、入院患者に対して電子診療録情報を用いて院内死亡予測や退院予測モデリングを行う事で、急変予知や早期対応を行い、予期せぬ死亡を減少させ救命率を向上させる事が期待されている。また、治療効果予測などを組み合わせる事で個別化医療を推進し、さらなる医療環境や医療サービスの質を改善することが期待されている。

そこで、2002年4月～2019年4月までに名古屋大学医学部附属病院で入院された20歳以上の患者さんの電子診療録情報を用いて、他分野で成功している機械学習の手法を用いて院内死亡・退院までの日数・治療効果予測を含めた複数の臨床的アウトカムを予測するプログラムを作成し、予測性能を確認します。解析は名古屋大学医学部附属病院で行われます。研究期間は本研究実施承認日から2029年3月31日までです。対象患者さんの個人情報には匿名化され、厳重な管理の下で解析を行います。解析結果には患者さんの個人情報は含まれません。解析結果は論文等で公表を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子診療情報(カルテ)から、年齢、性別、喫煙歴、原疾患、血液検査、画像検査、組織所見等の電子情報を収集します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究分担者：名古屋大学医学部附属病院メディカル IT センター・医員・古川大記
〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 名古屋大学医学部附属病院メ
ディカル IT センター

Tel: 052-744-1977

FAX : 052-744-1916

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院メディカル IT センター・特任助教・大山慎太郎

-----以上